

# カンガルーポー

Kangaroo paw

(*Anigozanthos* Labill.)

Black kangaroo-paw

(*Macropidia fuliginosa* (Hook.) Druce)

## カンガルーポー審査基準

### I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準はハエモドルム科 (Haemodoraceae) のアニゴザントス属 (*Anigozanthos* Labill.) 及びマクロピディア属 (*Macropidia* J. Drumm. ex Harv.) のマクロピディア フリギノサ種 (*M. fuliginosa* (Hook.) Druce) の全ての品種に適用する。

### II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 発根苗
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 15 個体
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

### III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 10 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期
- iv) 調査方法
  - 調査個体数 特に指示がない限り、植物体 9 個体又は各個体から採取した部分 9 個とする。
  - 調査時期等 他に指示がない限り、開花盛期に調査する。特性表の調査方法の欄の(a)又は(b)の記号によって示された調査方法の詳細は、以下のとおりである。
    - (a) ロゼットの中央部から完全展開した葉について調査する。
    - (b) 花筒の毛の色は、最大 3 色まで調査する。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を添えて申告し、審査当局がこれに同意した場合は実施することがある。

### IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、品種登録出願審査等要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

なお、均一性の判定について、栄養繁殖性品種においては、母集団標準 1%、受容確率 95%を適用し、UPOV の TGP/8 文書の 8.1.10 節の図表 5 により判定する。供試個体数が 10 の場合、許容される異型個体数は 1 である。

## V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 草丈 (形質 1)
- ii) 花序の分枝 (形質 8)
- iii) 花被筒部の色 (形質 15)
- iv) 花被の裂片の反転 (形質 20)

## VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

(\*) : 品種記載の国際調和のための調査形質

QL : 質的形質

QN : 量的形質

PQ : 擬似の質的形質

(+) : VIIIに特性表の説明図等を示す

MG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS : 植物体あるいは植物体の一部の個々を測定記録

VG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS : 植物体あるいは植物体の一部の個々を観察記録

必須形質 : 原則、必ず評価しなければならない形質であり、選択形質以外の全ての形質のため、特性表の備考欄の記載は省略される。

選択形質 : 種苗法施行規則第5条第2項に定める出願品種が当該形質によって他の品種と明確に区別されないと出願者が思料する場合に、当該形質に係る特性を願書に記載しないことができる形質。特性表の備考欄に付記される。

### 状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of characteristics)

形質番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1	QN (* G	草丈	Plant: height	地際から株の最頂部までの高さ	測定/ 観察 cm MG/ MS/ VG	3 5 7	低 中 高	short medium tall	ピンク プリンセス レッドスター イエロースター	
2	2	QN (*	花序の数	Plant: number of inflorescences	主花茎に着く花序の数	測定/ 観察 MS/ VG	3 5 7	少 中 多	few medium many		
3	3	QN	葉の長さ	Leaf: length	主花茎に着く最大葉の長さ	測定/ 観察 cm MG/ MS/ VG (a)	3 5 7	短 中 長	short medium long	レッドスター イエロースター	
4	4	QN	葉の幅	Leaf: width	主花茎に着く最大葉の最大幅	測定/ 観察 cm MG/ MS/ VG (a)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	レッドスター イエロースター	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
5	5	QN (* (+)	葉の向き	Leaf: attitude	茎に対する葉基部の向き	観察 VG (a)	1 2 3	直立 半直立 半直立～水平	erect semi erect semi erect to horizontal		
6	6	QN	葉の光沢の強弱	Leaf: glaucosity	葉表面の光沢の強弱	観察 VG (a)	1 2 3	弱 中 強	weak medium strong		
7	7	QN (* (+)	葉の周縁の毛	Leaf: hairiness of margin	葉の周縁の毛の粗密	観察 VG (a)	1 2 3	無又は粗 中 密	absent or weak medium strong	イエロースター <i>A.manglesii</i>	
8	8	QL G (* (+)	花序の分枝	Inflorescence: ramification	花序の分枝の回数	観察 VG	1 2 3 4	無 1回 2回 3回	absent primary secondary tertiary		
9	9	QN (* (+)	花序の最下側枝の長さ	Inflorescence: length of lowest lateral branch	主花茎最下位に着く側枝の長さ	測定/ 観察 cm MG/ MS/ VG	3 5 7	短 中 長	short medium long		
10	10	QN (* (+)	花序の花の数	Inflorescence: number of flowers	1花序に着く3mmより長い花の数	測定/ 観察 MS/ VG	3 5 7	少 中 多	few medium many		

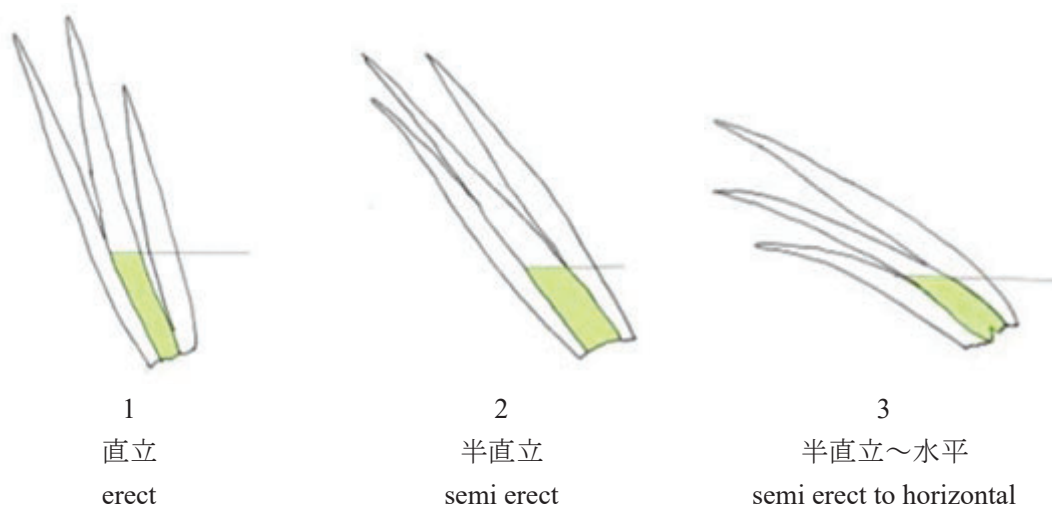
形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
11	11	PQ	花柄の毛の色	Pedice: color of hairs	花柄の毛の色	観察 VG		RHS カラーチャートの色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
12	12	QN (+)	花被筒部の長さ	Perianth tube: length	花被筒部の長さ	測定/ 観察 cm MG/ MS/ VG	3 5 7	短 中 長	short medium long	イエロースター	
13	13	QN (+)	花被筒部の幅	Perianth tube: width	花被筒部の幅	測定/ 観察 mm MG/ MS/ VG	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	イエロースター	
14	14	PQ (*)(+)	花被筒部の側面の形	Perianth tube: profile	花被筒部を側面から見た形	観察 VG	1 2 3 4 5	先端が広がる 均等に広がる 中央がすぼまる 平行 中央が広がる	flared distally broadening evenly constricted medially parallel expanded medially		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
15	15	PQ G (* (+)	花被筒部の色	Perianth tube: color	花被筒部の色	観察 VG	1 2 3 4 5 6 7 8	緑 黄 橙 桃 赤 紫 青 黒	green yellow orange pink red purple blue black		
16	16	QN	花被筒部の毛の色数	Perianth tube hair: number of colors	花被筒部の毛の色の数	観察 VG (b)	1 2 3	1 2 3	one two three		
17	17	PQ	花被筒部の毛の先端部の色	Perianth tube hair: color of upper third	花被筒部の毛の先端側3分の1の色	観察 VG (b)		RHS カラーチャートの色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
18	18	PQ	花被筒部の毛の中央部の色	Perianth tube hair: color of middle third	花被筒部の毛の中央3分の1の色	観察 VG (b)	1 2 3 4 5 6 7 8 9	黄白 緑 黄 橙 赤 赤紫 灰紫 青 黒	yellowish white green yellow orange red reddish purple greyed purple blue black		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
19	19	QN	花被の裂片の長さ	Perianth lobe: length	花被の最長裂片の長さ	測定/ 観察 mm MS/ VG	1 2 3	短 中 長	short medium long		
20	20	QN G (* (+)	花被の裂片の反転	Perianth lobes: reflexing	花被の裂片の反転の強弱	観察 VG	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	イエロースター レッドスター アーリースプ <sup>®</sup> リンク <sup>®</sup>	
21	21	QL (* (+)	やくの数	Flower: number of anthers at top of perianth	花被先端のやくの数	観察 VG	1 2 3	2本 4本 6本	two four six		
22	22	PQ	子房の毛の色	Ovary: color of hairs	子房表面の毛の色	観察 VG		RHS カラーチャート の色票番号に よる	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
23	23	QN (+)	柱頭のやくに対する 位置	Flower: position of stigma in relation to anthers	柱頭のやくに対する位置	観察 VG	1 2 3	下位 同位 上位	below same level above		
24	24	QN	開花始期	Time of beginning of flowering	10株のうち4株で1花 以上開花した時期	観察 VG	3 5 7	早 中 晩	early medium late	レッドスター イエロースター	

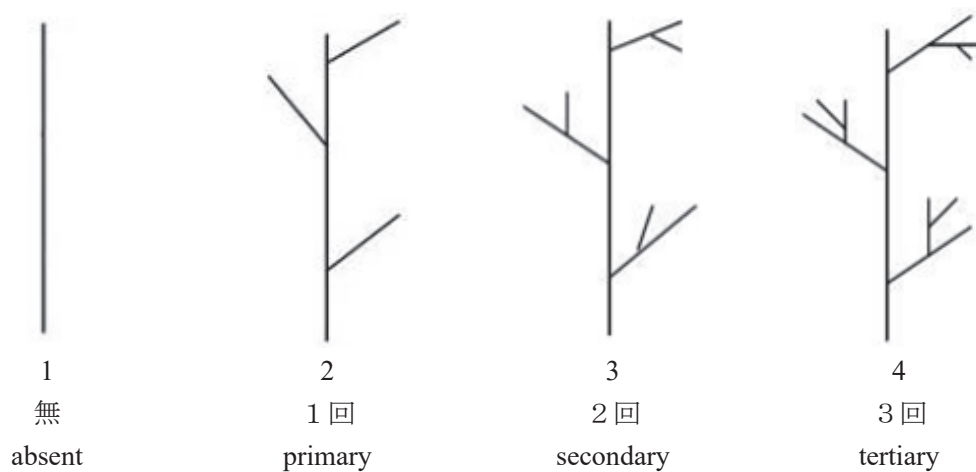
VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 5 葉の向き Char.5 Leaf: attitude

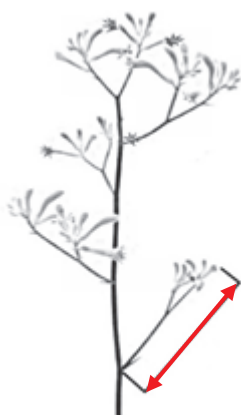


葉の向きは、葉基部の三分の一で観察する。 Observed on the basal third of the leaf.

形質 8 花序の分枝 Char.8 Inflorescence: ramification

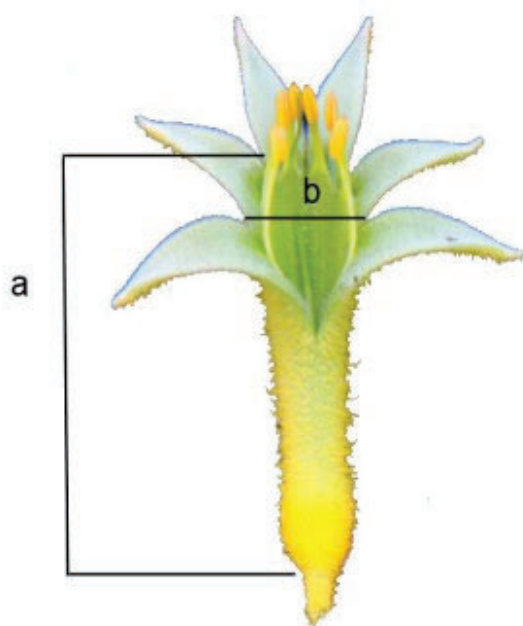


形質 9 花序の最下側枝の長さ Char.9 Inflorescence: length of lowest lateral branch



形質 12 花被筒部の長さ Char.12 Perianth tube: length

形質 13 花被筒部の幅 Char.13 Perianth tube: width



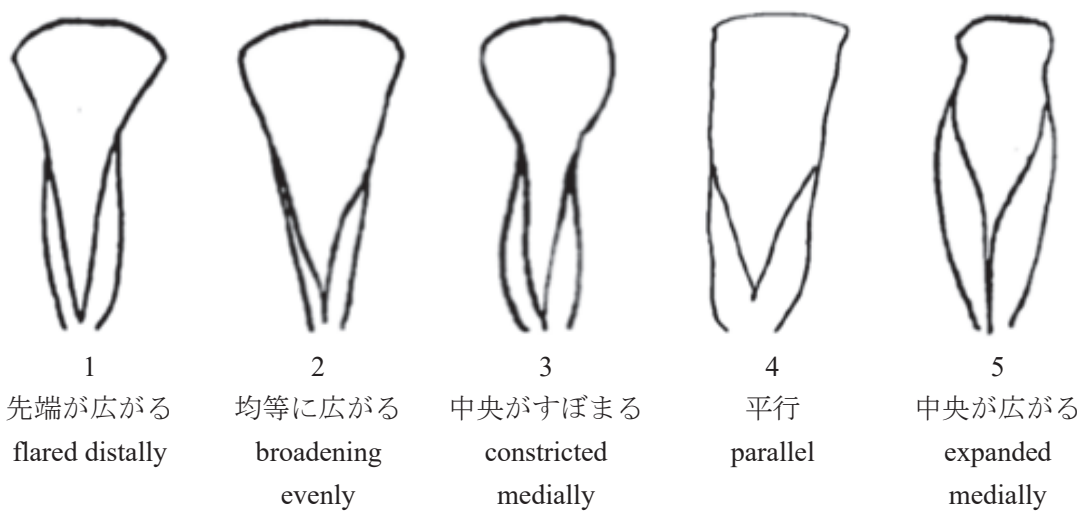
a = 花被筒部の長さ  
Perianth tube: length  
b = 花被筒部の幅  
Perianth tube: width

花被筒部の長さは、花被筒部の基部から一番上の花被の裂片の基部までの長さとする。  
The distance from the base of the perianth tube to the base of the uppermost perianth lobe should be observed.

花被筒部の幅は、花被の裂片の基部における花被筒部の横断面の幅とする。

Cross sectional width of the perianth tube should be observed at the base of the perianth lobes.

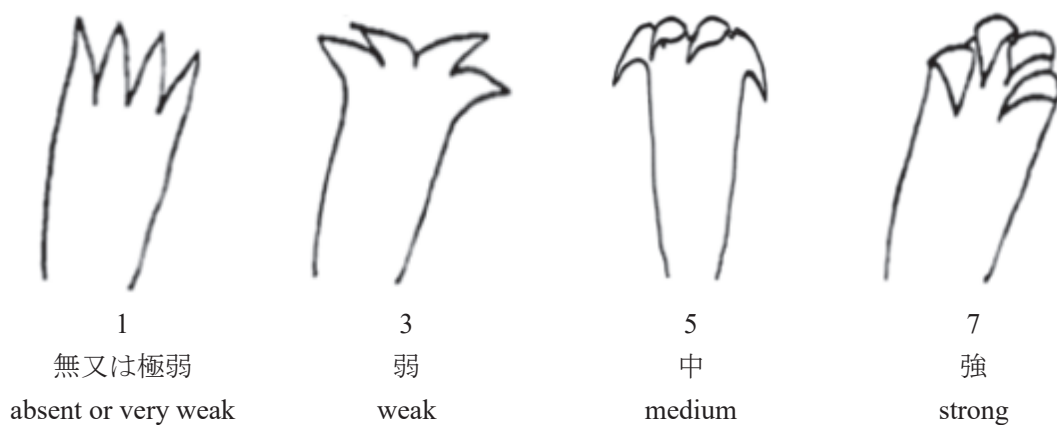
形質 14 花被筒部の側面の形 Char.14 Perianth tube: profile



形質 15 花被筒部の色 Char.15 Perianth tube: color

花被筒部の色は、色の全体的な印象とする。  
The overall impression of color should be observed.

形質 20 花被の裂片の反転 Char.20 Perianth lobes: reflexing



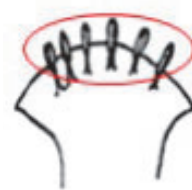
形質 21 やくの数 Char.21 Flower: number of anthers at top of perianth



1  
2 本  
two



2  
4 本  
four



3  
6 本  
six

形質 23 柱頭のやくに対する位置

Char.23 Flower: position of stigma in relation to anthers



1  
下位  
below



2  
同位  
same level



3  
上位  
above